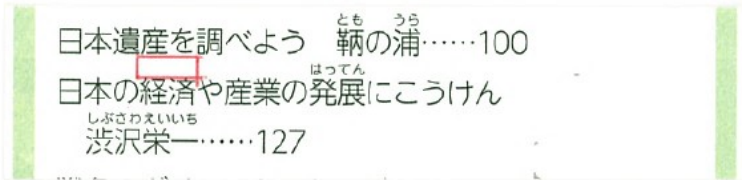
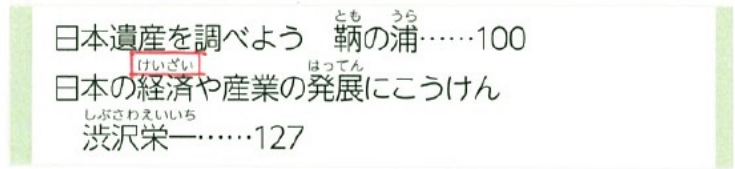


番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
1	2	縮刷紙面	(添付別紙 1)	(添付別紙 1)
2	3	ひろげる	 日本遺産を調べよう 鞆の浦……100 日本の経済や産業の発展にこうけん しづさわえいいち 渋沢栄一……127	 日本遺産を調べよう 鞆の浦……100 日本のけいざいや産業の発展にこうけん しづさわえいいち 渋沢栄一……127
3	32	左段 8～12、 右段 8・12、 21～24	(添付別紙 2)	(添付別紙 2)



震災のようになるとは、このようなことが行われてきたのや。

震災は想像以上の被害をもたらす。多くは想像以上の被害をもたらす。地震は想像以上の被害をもたらす。地震は想像以上の被害をもたらす。

3 震災復興の願いを実現する政治

学習「震災の復興」を実現する政治

（34～35ページ）で、どちらかを記入して学習しよう。

つかひ

東日本大震災の被害から生活を立て直すためのまちの人の願いについて話し合い、学習問題をつくります。

東日本大震災の発生 2011（平成23）年3月11日午後2時46分、宮城県沖を震源とする巨大な地震が発生して、宮城県、岩手県、福島県、茨城県などの広い範囲で大きな被害が出ました。

特に、地震の後に起きた津波によって、被害は深刻なものとなり、まちは、かみつけ状態になりました。多くの住民が家族や家を失い、店や病院などの建物もこわされて、避難所での生活を続けるをまかせました。その後も、強い余震が何度もありました。

「住まいを失った人たちは、わたるところもなく不安だったと思います。」

「食べ物もなくて、電気やガス、水道も使えないから生活も困ってしまふよね。」



（36）おどろきの救助活動（2011年）

（37）被災地の復興（2011年）

（38）被災地の復興（2011年）

（39）被災地の復興（2011年）

みんなが気づいたこと

新聞や年報を活用する

東日本大震災の復興をみる

- 新聞記事と年報の活用を促す。
- 東日本大震災の復興をみる。
- 新聞記事と年報の活用を促す。
- 東日本大震災の復興をみる。
- 新聞記事と年報の活用を促す。
- 東日本大震災の復興をみる。

宮城 震度7

学習問題

災害にあった人々の願いは、どのような政府の働きによって実現されるのでしょうか

学習問題

みんなが気づいたこと

番号	原文	訂正文
3	「なごや子ども市会」は、名古屋市の議会(名古屋市会)が例年開いていま<u>す</u>。「子ども市会」には、名古屋市内に住んでいるか、名古屋市内の学校に通っている小学校5・6年生が参加します。<u>子ども議員は、六つの委員会に</u>  愛知県名古屋市 - 総務環境委員会 - 財政福祉委員会 - 教育子ども委員会 - 土木交通委員会 - 経済水道委員会 - 都市消防委員会 名古屋市会事務局の人の話 「なごや子ども市会」は、「大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう〜届け、わたしたちの思い〜」をメインテーマに開かれています。「子ども市会」は、小学生が自分の住むまちの議会を実際に体験することで、市役所や議会の仕事やしぐみに対する理解を深めることなどを目的としています。 子ども議員のみなさんには、できるだけ実際の議会に近い形で体験してもらうようにしています。<u>委員会は、市の六つの常任委員会に対応する形で設けられており、子ども議長・副議長の選挙のときには、立候補した理由を話す所信表明も行っています。議会運営を体験しながら、名古屋市の将来について考えてほしいと願っています。</u> 名古屋市会事務局の人の話 「なごや子ども市会」は、「大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう〜届け、わたしたちの思い〜」をメインテーマに開かれています。「子ども市会」は、小学生が自分の住むまちの議会を実際に体験することで、市役所や議会の仕事やしぐみに対する理解を深めることなどを目的としています。 子ども議員のみなさんには、できるだけ実際の議会に近い形で体験してもらうようにしています。<u>2019年の「子ども市会」では、子ども議員が六つの委員会に分</u>	「なごや子ども市会」は、名古屋市の議会(名古屋市会)が例年開き、名古屋市内に住んでいるか、名古屋市内の学校に通っている小学校5・6年生が参加します。<u>2019年の「子ども市会」では、子ども議員が六つの委員会に分</u> かれ、市内の施設を見学したり、事前の話し合いを行ったりしました。そして、本会議では、委員会ごとに意見を発表したり、交流のある岩手県陸前高田市の子どもたちへのメッセージを送ることを決めたりしました。  愛知県名古屋市 - 総務環境委員会 - 財政福祉委員会 - 教育子ども委員会 - 土木交通委員会 - 経済水道委員会 - 都市消防委員会 名古屋市会事務局の人の話 「なごや子ども市会」は、「大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう〜届け、わたしたちの思い〜」をメインテーマに開かれています。「子ども市会」は、小学生が自分の住むまちの議会を実際に体験することで、市役所や議会の仕事やしぐみに対する理解を深めることなどを目的としています。 子ども議員のみなさんには、できるだけ実際の議会に近い形で体験してもらうようにしています。<u>2019年の「子ども市会」では、市の六つの常任委員会に対応する形で委員会が設けられ、子ども議長・副議長の選挙のときには、立候補した理由を話す所信表明も行われました。「子ども市会」での体験を通して、名古屋市の将来について考えてほしいと願っています。</u> 名古屋市会事務局の人の話 「なごや子ども市会」は、「大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう〜届け、わたしたちの思い〜」をメインテーマに開かれています。「子ども市会」は、小学生が自分の住むまちの議会を実際に体験することで、市役所や議会の仕事やしぐみに対する理解を深めることなどを目的としています。 子ども議員のみなさんには、できるだけ実際の議会に近い形で体験してもらうようにしています。<u>2019年の「子ども市会」では、子ども議員が六つの委員会に分</u>